

「生涯学習ナビマップ」の制作

Society5.0 時代に入り、資格取得のための学習や社会人の継続教育、キャリア形成に向けた技能習得など、生涯学習の必要性が広く指摘されている。しかし、図書館・博物館・美術館・スポーツ施設・公民館・生涯学習センター等の関連施設情報は、各自治体や館ごとのウェブサイト、SNS 投稿、紙媒体のチラシなどに分散しており、生活圏の中で「どこにどのような学びの場があるのか」を一望できる仕組みは十分に整っていない。本制作は、こうした情報の分散という課題に対し、東京都を対象地域として生涯学習関連施設を一覧的に把握できる「生涯学習施設ナビマップ」用 WEB サイトを開発することを目的とした。

サイトでは、国土数値情報や自治体オープンデータから抽出した施設位置情報を QGIS で利用し、GEOJSON として整理した上で、Leaflet を用いて単一の WEB 地図上に可視化した。利用者は、地域ブロックと市区町村を選択し、施設種別を組み合わせることで検索できる。また、距離条件を指定すると、対象施設が距離の近い順に表示され、件数も同時に確認できる。画面設計には、生成 AI を補助的に用いて配色案やレイアウト案を検討し、可読性と視認性の高いデザインとなるよう工夫した。

本制作により、東京都内の生涯学習関連施設を生活圏の視点から横断的に検索できる WEB サイトのプロトタイプを提示し、生涯学習の場へのアクセスを支える情報基盤整備の一事例を示すことができた。今後は、対象地域の全国への拡大、各施設の開館時間や利用可能時間など属性情報の充実、多言語対応やチャット形式の検索補助などを通じて、生涯学習実践をより幅広く支援できる仕組みへ発展させていくことが課題である。